

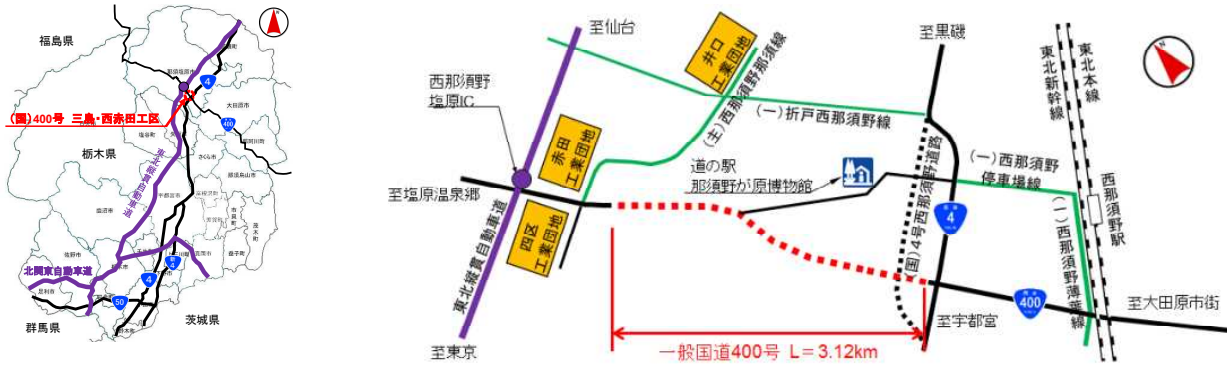
再評価結果（平成31年度事業継続箇所）

担 当 課：国道・技術課

担当課長名：東川 直正

事業名 一般国道400号 <small>みしま にしかかだ</small> 三島・西赤田工区	事業区分 一般国道	事業主体 栃木県	
起終点 自：栃木県那須塩原市西三島 <small>なすしおぼらしにしみしま</small> 至：栃木県那須塩原市上赤田 <small>なすしおぼらしかみあかだ</small>		延長 3.1km	
事業概要 一般国道400号は、茨城県水戸市を起点とし那須塩原市を經由して福島県西会津町に至る広域幹線道路であり、渋滞緩和、地域の活性化等を目的とし那須塩原市西三島地内～上赤田地内までの延長約3.1kmを整備するものである。			
H24年度事業化	H24年度都市計画決定	H27年度用地着手	
全体事業費	約44億円	事業進捗率	
計画交通量	19,000～22,100台/日	供用済延長	
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 2.1 (残事業) 2.8	総費用 (残事業)/(事業全体) 28/39億円 (事業費：26/36億円 維持管理費：2.3/2.3億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 80/80億円 (走行時間短縮便益：67/67億円 走行経費減少便益：12/12億円 交通事故減少便益：0.88/0.88億円)
感度分析の結果 (事業全体) 交通量 : B/C=1.9～2.3 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=1.9～2.2 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=1.9～2.2 (事業期間±20%)			
事業の効果等 渋滞緩和による交通の円滑化、国道4号と西那須野塩原IC間の連携強化による産業観光支援及び歩行者・自転車の安全な通行空間の確保を図る。			
関係する地方公共団体等の意見 都市計画決定の手続きにおいて、周辺住民と合意形成を図っている。			
事業評価監視委員会の意見 事業継続を妥当と認める。			
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等			
事業の進捗状況、残事業の内容等 事業進捗率約24%、用地取得率約32%（平成30年度末時点）			
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 今後は早期完了を目指し、用地取得及び工事を推進していく。			
施設の構造や工法の変更等 再生骨材、再生アスファルト合材を活用し、コスト縮減を図る。			
対応方針 事業継続			
対応方針決定の理由 以上の事業効果、進捗状況、事業評価委員会の意見などを踏まえると、事業の必要性、重要性は高いと考えられる。			

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。